

社会福祉法人 松実会 平成29年度事業計画

【法人の理念】

社会福祉事業の担い手として、福祉サービスの質の向上並びに地域福祉の推進に努めるものとする。

【法人目的】

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する事を目的として、次の社会福祉事業及び公益事業、収益事業を行う。

（社会福祉事業）

- （1）第1種社会福祉事業
 - （イ）軽費老人ホームの経営
 - （ロ）特別養護老人ホームの経営

- （2）第2種社会福祉事業
 - （イ）老人介護支援センターの経営
 - （ロ）老人居宅介護等事業の経営
 - （ハ）老人デイサービス事業の経営
 - （ニ）老人短期入所事業の経営
 - （ホ）小規模多機能型居宅介護事業の経営

（公益事業）

- （イ）特定施設入居者生活介護事業
- （ロ）居宅介護支援事業

（収益事業）

- （イ）㈱ファミリーマートへの土地建物賃貸業

第1種社会福祉事業

【軽費老人ホーム事業】

事業計画 軽費老人ホームケアハウス巣子

1. 基本方針

利用者様の健康管理の支援を中心に置きつつ、変化のある日常生活を享受できるように運営に心がける。

2. 事業目標 / 方針

事業目標	事業方針
コミュニケーションを重視し趣味や個性をくみ取る事で不安を安心に変え、心地よさや充実感を感じて頂けるよう支援致します。	利用者様の健康管理や予防を図り、体調不良や異常の早期発見に努めます。 老いてゆく事を受容でき利用者様同士が向き合える体制づくりを心がけます 定期的に居室訪問を行い、コミュニケーションを図る機会を持つと共に、自主性や生活観を尊重し、個々のニーズに合わせたきめ細やかなサービス提供に努めます。 市町村及び保険、医療、福祉サービスの関係機関と密接な連携を図ります。

3. 利用者様へのサービス提供

次のサービス提供を重点的に継続して行う。

健康管理...協力病院との連携による受診、入院手続きの支援、地元の医院への通院の送迎。

食事提供...嗜好アンケート調査にもとづく献立による食事提供、行事食の提供。

娯楽、行事...盛岡市内等へのショッピング(週2回)ボランティア等の交流、バスハイク等のレクリエーション、施設内ではビデオ観賞、ゲーム、カラオケ、四季折々のパーティーの開催。

苦情、生活相談...「福祉サービスに関する苦情解決事業運営要項」に基づき、苦情、生活相談に積極的に対応。

「滝沢市介護相談員派遣事業」の受け入れにより、施設利用者様の疑問や不満、不安の解消及び介護サービスの質的な向上を図り、サービスの改善に努める。

4. 地域との交流促進

各種ボランティアとの親交を図り、地域に出向いて交流を促進する。
地域の行事に参加、住民との交流をさらに促進する。

5. 年間行事

月	行事名	開催目的
7月	納涼会	地域や他施設との交流を深め、利用者様の思い出作り・気分転換の場とする。
9月	敬老会	利用者様への日頃の感謝を伝えると共に、余興を楽しんで頂き敬老の日を祝う。
10月	運動会	身体を動かすことで気分をリフレッシュしていただくと共に、季節の食べ物を皆で味わい利用者様同士の交流を深めて頂く。
12月	クリスマス会	季節のイベントとして、職員との交流を楽しみながら季節感を味わって頂く。
1月	新年会	余興を楽しんで頂き、お祝い膳を皆で味わい、新年をお祝いする場とする。

季節の行事（花見・紅葉狩り）、映画鑑賞会、ショッピング等の日常的に行っている行事等は除く。

6. 地域と交流促進

各種ボランティアとの親交を図り、地域に出向いて交流促進をする。

地域の行事に参加、住民との交流をさらに促進する。

「ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み」

団体名
巣子保育園との交流会
ホームック巣子店「さんさ踊り」
盛岡農業高校生との交流会
巣子自治会主催夏祭り
滝沢山車まつり
滝沢市子ども会育成連合会主催夢灯り

7. 施設運営予算目標（定員20床）

1ヵ月平均利用者19.8人（前年度19.8人）

施設利用者収入40,073千円（前年度当初39,990千円）

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

【特別養護老人ホーム事業】

事業計画 特別養護老人ホーム 麗峰苑

特別養護老人ホーム 繫松苑

1. 基本方針

共通

利用者様が「生活の場」として快適に住める家庭的な環境づくりを心がけ運営する。

2. 事業目標 / 方針

麗峰苑

事業目標	事業方針
サービスの質の向上を図り、魅力ある施設づくりの実施 (ユニットケアの再構築)	利用者様の心の痛み、心の満足という感情に寄り添ったケアの実現を目指します。 利用者様の出来る事・やりたい事を「24時間シート」に位置づけ、継続性を重視したサービスの提供に配慮する事を心がけ、実践する事で「望む暮らし」から「その人らしい生き方」の実現を目指します。 おもてなしの心5Sの実践を図り、利用者満足の向上を図ります。(smile/speed/smart/sincerity/Study)
地域福祉・地域活動への貢献 (コミュニティソーシャルワークの実践)	学校活動への積極的な関わりの実地(保育園・小学校・中学校・高校) 地域活動への参加(相撲大会・ふれあい祭り等) 介護教室の実地(年1回) 認知症カフェ実施の継続(月/2回) ゲートボール場の地域への開放及び麗峰苑杯の開催
職場の働きやすさと働き甲斐を 追求した職場環境の確立 (健康経営の推進)	職員研修の内容の充実と自主的参加型の研修を目指します。(キャリアパス体制の実践) 腰痛体操の継続とリラクゼーションコーナーの実施を図ります。また、腰痛予防教室等の開催をします。 職業性ストレスチェック制度の実施を促進します。また、 高ストレス者の産業医面談の実施を図ります。

繫松苑

事業目標	事業方針
「サービスの質の向上」と「QOL向上」に向け、ケアの統一性を図る	<u>自立支援に向けた取り組みを実施するため、24Hシートを活用し生活のリズムを把握し、職員間での統一したケアの指標としていく。</u> <u>入居者様自らが望む生活の実現を目指し、「ポジティブプラン」の構築とし、入居者様が自己決定・自己選択でき主体的な活動が出来る様環境を整える。</u> <u>サービスの質の向上の為、入居者様及びご家族様へ向け「サービス満足度アンケート」を実施し、ニーズの把握に努める。</u>
地域包括ケアシステムの実現に向けた地域貢献活動の実施	<u>児童・高齢者等の集いの場となるような環境を提供する。</u> <u>家族会の活動を通し、施設と家族会が連携する事で、地域福祉の推進及び施設の活性化に努める。</u> <u>地域サロンへの参加にて地域ニーズの把握をし、地域福祉の貢献に努める。</u>

<u>労働安全衛生に努め、 「安心・安全な職場環境」の維持・向上に努める</u>	<u>安全衛生委員会を中心に、職員のメンタルサポート体制の充実を図る。また、職場においてコミュニケーションしやすい環境を整え働きやすい職場環境を整える。 腰痛対策として腰痛体操の実施や体のしくみ等々の研修会を行なうことで、職員に対する意識づけと腰痛予防と介護負担の軽減に繋げていく。 健康診断等を通し、自分自身の心身の健康管理の意識向上に努める。</u>
--	---

3. 施設サービス

共通

次のサービスを重点的に継続して行う。

ユニットケア...介護が必要な状態になってもごく普通の生活を継続する事が出来るように、在宅に近い居住環境で、利用者様一人ひとりの個性や生活のリズムに沿い、他者との人間関係を築きながら日常生活を営むことが出来るように支援する。

食 事...個人の嗜好や今までの食生活を尊重し、一人ひとりの状態に合わせた食事を制供する。リビングのキッチンでは、炊事の音や匂いも重視し炊飯をおこない、家庭的雰囲気の中で食事を頂く。

入 浴...個人浴槽、特殊浴槽で入浴できるので、個人の状態に合わせた自由な時間に自分のペースで入浴できる。また、プライバシーに配慮し、職員付添のもとで安心して入浴できる。

排 泄...安心して排泄ケアに関わることが出来るように信頼関係を築き、人としての尊厳を守り、プライバシーに配慮する。個別の対応を行い自然な排泄が出来るよう支援する。

4. 地域との交流促進

共通

各種ボランティアとの親交を図り、地域に出向いて交流を促進する。
地域の行事に参加、住民との交流をさらに促進する。

5. 年間行事

麗峰苑

月	行事名	行事内容
4月	開設 15 周年記念日	利用者様、職員で開設を祝う。(余興ボランティア)
5月	たんぽぽ農園開園式	畑作りを通し、野菜づくりの楽しみを持つ(施設農園開園、家族会参加種まき)
	花見見学	季節感を味わう(地域の公園、園内の観桜)
6月	道の駅めぐり	近隣の道の駅でソフトクリームを食べ、新鮮野菜を購入

7月	夏祭り	利用者様、家族、地域の交流
	地区相撲大会	小学校への応援
8月	花火大会観賞	安比高原の花火大会を観賞する
9月	敬老会	長寿を皆さんでお祝いする。(地域関係者、家族会参加) (年祝い者記念写真撮影、会食、ボランティア余興観賞)
10月	大地みのりの会	収穫の喜びを皆さんと一緒に分かち合う(施設農園) 家族会、地域の方参加 利用者様の作品展示、芋の子汁作り、会食、ボランティア観賞
11月	家族会交流会	家族会との信頼関係をより一層築く(利用者様の家族と職員の交流会)
	介護教室	家族会・地域の方向けの介護教室の開催
12月	福祉祭り	地元の福祉祭りへの参加
	忘年会	一年間を振り返りながら皆さんと一緒に感謝する施設生活場面のスライド上映、職員の余興観賞、会食
	餅つき	季節感を味わい来年に向け希望を持つ(利用者様、職員で餅つき、鏡餅作り)
1月	新年交賀会	新しい年が良い年であるように皆さんと一緒に祝う(鏡開き、会食、職員・ボランティアの歌、踊り観賞)
2月	節分(豆まき)	伝統的な慣わしを行い元気に暮らすことを願う(豆まき、余興)
3月	ひな祭り	季節行事を楽しむ(お雛様を飾り 写真撮影 甘酒)

地域交流の行事

毎月のクラブ活動	開催目的
クッキング・手芸・生け花・おかしんぼ・映像感動隊・麗歌団・園芸	個人の趣味活動の継続を図り、ユニットを超えて他者との関わりを深める。 地域のボランティアとの交流を持ち社会参加の場を設ける。
利用者自治会 (たんぼぼ桜の会)	自治会を通して、利用者の意見を施設運営に反映する会。
利用者麗峰苑大学(昭和)	認知症予防や機能訓練等を参加型の活動とし、自主性と意欲を引き出し、生活機能を図る事を目的とする。
毎週の活動	開催目的
ほほえみ喫茶	地域交流室にて季節のおやつを食ベドリンクを選んでもらう。選択する喜びと他者との交流を目的とする。

繫松苑

月	行事名	開催目的
5月	お花見ドライブ	草花、新緑の季節に楽しい一時を図る
6月	* 地域清掃活動	環境整備協力活動にて地域の一員の自覚を持つ
8月	夏祭り	利用者様、家族、地域の交流を図る
	* 地域清掃活動	環境整備協力活動にて地域の一員の自覚を持つ
9月	敬老会	長寿を皆さんでお祝いする
10月	* 地域清掃活動	環境整備協力活動にて地域の一員の自覚を持つ
11月	家族会交流会	交流の機会を図り施設間並びに家族間のより一層の信頼関係の構築に繋げる
12月	クリスマス大忘年会	一年間を振り返りながら皆さんと一緒に感謝する
	餅つき	年の瀬を感じながら来年に向け希望を持つ
2月	雪祭り	地域性を生かした冬季のイベントを一緒に楽しみ 元気に冬を乗り越えて頂く
	節分(豆まき)	伝統的な慣わしを行い元気に暮らすことを願う
3月	ひな祭り	季節感を味わう(お雛様を飾り、写真撮影を行う)

【各活き粋活動】

開催目的：施設生活の中で生きがいづくりや楽しみを持ちまた、仲間づくりの機会を得る

・遊びスペース楽 ・こびりっこ ・手芸サークル ・家庭菜園 ・居酒屋 ・書道教室 ・猿田婦人部 ・生け花同好会 ・女子会 ・歌い人 ・ごしょ前喫茶、
* 不定期 フラワーセラピー(ボランティア)
* その他、ユニット毎に独自の楽しみや行事を行う(ユニット行事)

【人材育成協力】

関係機関より定期的に資格取得者の実習生を受け入れ現場での体験学習を行なう
* 適宜にボランティアの受け入れを行っていく

6. 施設運営予算目標

麗峰苑

1ヶ月平均利用者 59.5人(前年度当初59.5人)

施設利用者収入... 285,787千円(前年度当初282,976千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

繫松苑

1ヶ月平均利用者 89.5人(前年度当初89.5人)

施設利用者収入... 434,859千円(前年度当初433,799千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

第2種社会福祉事業

【訪問介護事業】

事業計画 松実会指定訪問介護事業所

(訪問会サービス、介護予防サービス、生活総合事業訪問型サービス)

1. 基本方針

訪問介護として主に滝沢市住民の日常生活機能の維持及び向上に繋がるよう在宅介護を重点に支援を図る。また、介護予防サービスと生活総合事業訪問型サービスとして要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営む事が出来るよう支援を行い、地域に根ざした介護として利用者様拡大の推進を行なう。

2. 事業目標 / 方針

事業目標	事業方針
利用者様が自宅での生活が継続できるよう、訪問介護サービス・介護予防サービス、生活総合事業訪問介護型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す。	介護計画に沿った支援を行う中で、利用者様及びご家族の心身の状態変化がみられる場合はサービスに関わる介護支援専門員をはじめ各サービス担当者と連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。 内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。 利用者様の意見や苦情等を真摯に受け止めサービスの改善に努める。 訪問時の事故防止に細心の注意を払い、安全にサービスの提供を行う。

3. 事業運営予算目標

1ヶ月平均利用者 50人 (前年度当初 50人)

訪問介護事業収入... 20,023千円 (前年度当初 19,950千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

【通所介護事業】

事業計画 松実会指定地域密着型通所介護

(通所介護サービス、介護予防サービス、生活総合事業通所型サービス)

1. 基本方針

地域密着型通所介護として滝沢市在住の利用者が可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活が継続できるようにまた、介護予防サービスと生活総合事業通所型サービスに取り組んでいく。

利用者様の心身の状況を把握し、相談援助等の生活指導、機能訓練その他必要なサービスを提供し、日常生活における維持向上を図る。

2. 事業目的 / 方針

事業目標	事業方針
小規模の特性を活かし、きめ細かい個別サービスを提供します。	利用者様の在宅における自立を支援します。 ご家族、関係機関との連携を円滑に計ることで信頼関係を構築し、支援体制を整えます。 デイサービスが楽しく、張りを持ち、過ごせる場であるように支援します。

3. 年間行事

月	行事名	開催目的
5月	観桜ドライブ	桜見物をしに外出することで季節感を味わうと共に、 <u>屋外歩行訓練や買い物訓練等の機能訓練の実施</u> や参加者との交流を密にする。
6月	ショッピング	利用者様の希望に合わせて行先を選択し、生活リハビリ、社会性の機能維持をねらいとする。また、自己実現を果たす事で意欲の向上を図る。
9月	長寿を祝う会	健康と長寿、生き生きとした暮らしを祈り「生き生き週間」とし写真撮影会やこれからの目標を皆で考案し、色紙に残す。
	地域の方との情報交換会	定期的に運営推進会議メンバーとの交流の機会を作り利用者の状況を共有し、要望、助言等を頂きながら、地域で支える仕組みづくりの構築とサービス向上につなげる。
10月	秋のドライブ	山々の紅葉を見物する。季節感を味わうと共に、 <u>屋外歩行訓練や買い物訓練等の機能訓練の実施</u> や、参加者との交流を密にする。
3月	地域の方との情報交換会	定期的に運営推進会議メンバーとの交流の機会を作り利用者の状況を共有し、要望、助言等を頂きながら、地域で支える仕組みづくりの構築とサービス向上につなげる。

4. 事業運営予算目標

1日平均利用者8人（前年度当初 8人）

通所介護事業収入... 19,856千円（前年度当初 21,458千円）

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

【短期入所生活介護事業】

事業計画 麗峰苑指定（予防）短期入所生活介護事業所...空床利用型

繫松苑指定（予防）短期入所生活介護事業所...併設利用型

1. 基本方針

共通

介護保険制度の趣旨に沿って、ご利用者様一人ひとりの意思及び人格を尊重し、居宅における生活と利用中の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、利用者様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援することにより、利用者様の心身の機能の維持並びに利用者様の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

ご利用者様の意向や心身の状況をよく理解し、適切な対応に努め安心してご利用頂けるように援助に努めます。

サービス利用の理由として、介護者やご家族の疾病、冠婚葬祭、出張休養、旅行などが多いことから、援助の対象者としてご利用者様とご家族を一体として捉えて援助を行うように努めます。

2. 事業目標 / 方針

【共通】

事業目標	事業方針
在宅生活継続と自立の支援	利用者様の家庭での生活スタイルを尊重し、自宅での自立した生活が無理なく継続出来る様に支援を行う。 介護者が在宅介護により疲れた体をリフレッシュすることにより、ご家族の介護力の維持を図る。
相互間における社会的関係の構築	他利用者様と触れ合い、共同生活を通じて、孤立感から解放され、新たな人間関係や社会関係を築けるように支援を行う。
空所利用の受け入れ体制の整備	長期相談員・関係部署との連携を密にし、常に長期ユニットとの情報共有に努め、空所利用の体制を整える。

3. 年間行事

【麗峰苑短期入所事業所】は施設行事と同じ

【繫松苑短期入所事業所】

月	行 事
4月～6月	新緑等季節感を味わう～バスハイク
7月	御所湖花火大会を楽しむ
8月～9月	繫地区朝市
10月～11月	紅葉をたのしむ～バスハイク
12月	つばきユニット忘年会
1月～3月	展望室での茶話会
<p>【各活き粋活動】（施設行事に希望者参加可能）</p> <p>開催目的：在宅生活で継続した生きがいがづくりや楽しみを持ちまた、仲間づくりの機会を得、ショートステイでの喜びにつなげる</p> <p>・遊びスペース楽 ・こびりっこ ・手芸サークル ・家庭菜園 ・居酒屋 ・書道教室 ・猿田婦人部 ・生け花同好会 ・女子会 ・歌い人 ・ごしょ前喫茶、本人に参加の意向を確認して、無理のないように参加して頂く</p> <p>* その他ユニット行事においては、利用者様の意向も反映させながら、活気ある行事計画を計画する。</p>	

4. 事業運営予算目標

麗峰苑

1ヶ月平均利用者 3人(前年度当初 3人)

短期入所事業収入... 4,873千円(前年度当初4,970千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり

繫松苑

1ヶ月平均利用者 9人(前年度当初 9人)

短期入所事業収入... 41,387千円(前年度当初40,000千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり

公益事業

【特定施設入居者生活介護事業】

事業計画 介護付軽費老人ホームケアハウス巣子
(介護予防)特定施設入居者生活介護事業

1. 基本方針

(1)利用者様が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することなどを目的とする。また、利用者様がその有する能力に応じ可能な限り明るく家庭的な雰囲気をも有し地域や家庭との結びつきを重視した運営を行うことを目的とする。

(2)事業から生じた剰余金は、社会福祉事業又は公益事業に充てるものとする。

2. 事業目標/方針

事業目標	事業方針
特定施設サービス計画に基づき、利用者様本人の有する能力に応じた自立した生活を維持する事が出来るように支援いたします。	利用者様の意思を確認し、機能訓練を実施して残存機能の維持・向上に努めます。 利用者様のニーズに寄り添った行事・レクリエーションを企画して、日常生活の中に楽しみ生きがいを持って頂けるように努めます。 看護職員が24時間のオンコール体制により利用者様の健康管理に努めます。 5S活動を通じ、環境整備を行い快適に生活して頂けるように努めます。 地域福祉の拠点として、地域に根付いた福祉の実現を目指します。

3. 利用者様への対応

(介護予防)特定施設入居者生活介護計画に基づき、身体面、精神面、環境面を

考慮した個別のサービス計画を作成し、日常生活の自立支援に向けて専門性を追求した介護サービスの提供を行うこととする。

4. 年間行事

ケアハウス巣子と同じ

5. 事業運営予算目標

1ヶ月平均利用者 29.5人(前年度当初 29.5人)

施設利用者収入... 113,639千円(前年度当初 113,681千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり

【居宅介護支援事業】

事業計画 松実会指定居宅介護支援事業所

1. 基本方針

主に住民の介護保険の利用相談とケアプラン作成を推進する。

ケアプラン作成に当たっては、本人及びご家族の意思を尊重しつつ、その利用者様が可能な限り自宅において、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう配慮する。

2. 事業目標/方針

事業目標	事業方針
利用者、家族の在宅における生活意向を考慮したケアプランを作成する。	<u>利用者に対し、個々の解決すべき課題、その心身の状況や置かれている環境等に応じて保健・医療・福祉にわたる指定居宅サービス等が、多様なサービス提供主体により総合的かつ効率的に提供されるよう努める。</u> <u>利用者からの相談、依頼があった場合には、利用者自身の立場に立ち、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の意向をもとに地域力も考慮したケアプランの原案を作成する。</u> <u>本人および家族自らの選択に基づき、適切な保健・医療・福祉サービスが提供されるよう努め、利用者本位、公正中立な立場での業務を実施する。</u>
ケアマネジメントの質の向上を図る。	計画的に外部・内部の研修に参加し知識・技術の習得を行う。 苦情・要望等には苦情窓口を設け事実確認、改善の検討を行い、ケアマネジメントの質の向上に努める。

<p>市からの委託事業を行い、地域に貢献する事が出来る。</p>	<p>滝沢市内在住の高齢者の心身状況や家庭環境について実態を把握し、潜在的な問題、ニーズ等を把握し、介護予防の対応に努める。 介護相談を随時、受け「地域包括支援センター」との連携を図る。 家族介護者教室を開催し、介護方法や介護保険サービス等について学ぶ機会を提供する。</p>
----------------------------------	--

3. 委託事業の受け入れ

滝沢市地域包括支援センター運営にかかるランチ事業委託
 介護相談を随時受け付け相談内容、状況に応じ地域包括支援センターへ申し送る。

家族介護者教室の開催委託

介護方法や介護保険サービス等について学ぶ機会を提供する。

要介護高齢者実態把握事業委託

在宅の高齢者の心身状況や家庭環境についての実態を把握し、潜在的な問題やニーズを発見、予測することにより、予防的対応や未然防止を図ることを目的とする。

認定調査委託

要介護・要支援認定申請における認定調査

介護予防プラン

地域包括支援センターから依頼を受け、要支援 1 または要支援 2 の認定を受けた方が、介護予防サービスを適切に利用できるよう、介護予防プランの作成や、サービス事業所との連絡・調整などを行います。

4. 事業運営予算目標

介護給付 147 件 / 月 (年間 1,757 件)

予防給付 44 件 / 月 (年間 531 件)

計 191 件 / 月 (前年度当初件 174 件 / 月)

居宅介護事業収入... 31,508 千円 (前年度当初 29,394 千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

事業計画 麗峰苑指定居宅介護支援事業所

1. 基本方針

主に八幡平市の介護保険の利用相談とケアプラン作成を推進する。地域の在宅生活のニーズを把握し、必要なサービスを展開していく。ケアプラン作成に当たっては、「その利用者様が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づき、本人及びその家族の要望を尊重して作成する。

2. 事業目標

事業目標	事業方針
1.利用者や家族の在宅生活の支援に努めます。	利用者と家族との面談を通して、課題の把握とサービスの支援を適切に行う。 サービス提供事業所と情報を共有し、利用者の自立支援と介護者の介護負担の軽減が図れるように努める。
2.医療との連絡・連携に努めます。	在宅生活を継続できるよう、かかりつけ医との情報交換を行う。 入院時、病院等への訪問や電話連絡にて必要な情報を提供する。 退院時、病院等に訪問し、カンファレンス等で必要な情報を収集し、在宅生活に戻ることができるようサービス調整等を行う。
3.介護支援専門員の質の向上に努めます。	高齢者支援全般に関する内外的な研修に参加し、相談支援できる知識の取得に努める。 地域ケア会議に参加し、地域の困難事例の把握に努めるとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。

3. 事業運営予算目標

介護給付 33 件 / 月 (年間 396 件)

予防給付 7.7 件 / 月 (年間 92 件)

計 40.7 件 / 月 (前年度当初 37 件 / 月)

居宅介護事業収入... 4,801 千円 (前年度当初 4,225 千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。

収 益 事 業

【土地建物賃貸経営】

1. 基本方針

事業から生じた収益は、社会福祉事業にあてることを目的とする。

2. 事業運営予算

賃貸収入... 5,552 千円 (前年度当初 5,443 千円)

別紙「29年度資金収支予算」のとおり。